横浜市記者発表資料



令和3年6月18日 教育委員会事務局 小中学校企画課

横浜市教育委員会と株式会社 LoiLo が 教育活動支援に関する連携協定期間を延長します

横浜市教育委員会と株式会社 LoiLo は、横浜市における GIGA スクール構想の実現に向けて連携・協力した取組をさらに推進していくため、連携協定期間を延長します。

◆協定の概要

<協定の目的>

「横浜市における GIGA スクール構想」に掲げた、「学びの改革」、「心と身体のケア」、「学校と家庭との連絡調整」の推進に向けて、今後、両者が連携・協力し、授業支援システム「ロイロ ノート・スクール (クラウド版)」を活用するとともに、横浜市立学校における成果や課題の共有、発信を図ることを目的としています。

<連携・協力の内容>

- (1) 横浜市立学校教職員及び横浜市立学校に在籍する児童・生徒に対するロイロノート・スクールのアカウント発行
- (2) 横浜市立学校教職員及び横浜市立学校に在籍する児童・生徒に対するロイロノート・スクールの無償利用の提供
- (3) ロイロノート・スクールの活用に必要な横浜市立学校教職員への研修の実施
- (4) 本協定によるロイロノート・スクールの利用者及び関係者からのロイロノート・スクールの活用に係るフィードバック、成果や課題の共有、発信

2年間の 延長

連携協定期間

令和2年7月 20 日から令和6年3月 31 日まで

(当初連携協定期間:令和2年7月20日から令和4年3月31日まで)

お問合せ先

教育委員会事務局小中学校企画課 情報教育担当課長 武井 邦之 Tel 045-671-4498

〈参考〉

■ 株式会社 LoiLo について

株式会社 Loi Lo は横浜市に本社を構える教育ソフトウェア会社です。EdTech を担う日本の企業として、授業支援クラウド「ロイロノート・スクール」を通して教育改革に取り組んでいます。学ぶことが楽しくなり、子どもたちが自ら考え、仲間と学び合う姿を思い描いて開発を続けています。双方向型の授業を実現するツールとして、日本中・世界中の学校に選ばれ続けています。

ロイロノート・スクールの他に、動画編集ソフト「LoiLoScope2」、「ロイロエデュケーション」を開発・販売しています。製品についてはWebページをご覧ください。

https://loilo.tv/jp/

■ ロイロノート・スクールについて

ロイロノート・スクールは、教育1人1台時代、生徒の主体性を育み、双方向授業を作り出す 授業支援クラウドです。小学校から大学まで、すべての授業で使えます。資料のやりとり、思 考の可視化、意見の共有が直感的にできるため、子どもたちが自ら考え表現する協働的な学び や、教員の負担軽減につながります。個別最適化された学びづくりや遠隔での学習にも効果を 発揮します。マルチプラットフォームに対応しており、1日50万人以上が利用しています。全 国で5000校以上、300近くの自治体に導入されています。

導入事例など詳しくは Web ページをご覧ください。 https://n.loilo.tv/ja
サポートページでは最新の情報を公開しています。 https://help.loilonote.app/



